



国立映画アーカイブ開館記念

映画プロデューサー

黒澤 満

Inaugurating NFAJ:

Mitsuru Kurosawa: A Film Producer

2019年

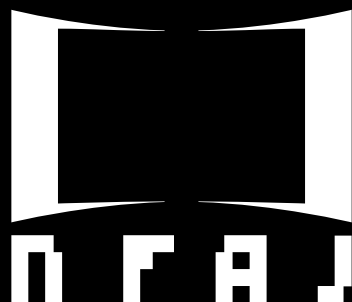
1月8日(火) — 1月27日(日)

1月の休館日▶▶▶月曜日、2018年12月24日(日)〜2019年1月3日(木)

*空調工事等のため、1月28日(月)〜3月末は休館します。

主催: 国立映画アーカイブ

協力: 株式会社セントラル・アーツ、東映ビデオ株式会社



国立映画アーカイブ
National Film Archive of Japan

東京国立近代美術館フィルムセンターは、
2018年4月1日より国立映画アーカイブとなりました。



国立映画アーカイブ [2階]

長瀬記念ホール OZU

定員=310名(各回入替制・全席自由席)

前売券

12月25日(火)10時より、チケットぴあにて全上映回の前売券(全席自由席・各100席分)を販売します。[Pコード: 559-312]

前売料金: 一般520円 / 高校・大学生・シニア310円 / 小・中学生100円

・別途発券手数料がかかります。

・各回の開映後の入場はできません。

・学生、シニア(65歳以上)の方は証明できるものをご提示下さい。

・チケット購入方法や手数料については、4頁をご覧ください。

当日券(発券=2階受付)

料金: 一般520円 / 高校・大学生・シニア310円 / 小・中学生100円 / 障害者(付添者は原則1名まで)、国立映画アーカイブ及び東京国立近代美術館のキャンパスメンバーズは無料

◆当日券で入場される方には、開館と同時に、当日上映される全ての回の入場整理券を1階ロビーにて発券します。各日の開館時間については4頁のスケジュール欄をご覧ください。

・各回の開映後の入場はできません。

・当日券の発券は、定員に達し次第締切ります。

・学生、シニア(65歳以上)、障害者、国立映画アーカイブ及び東京国立近代美術館のキャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。

・当日券の発券は各回1名につき1枚のみです。

入場方法

①前売券をお持ちの方は、開場時(開映30分前)に、前売券に記載された整理番号順にご入場いただけます。

②その後は、当日券の整理券をお持ちの方が、整理番号順にご入場いただけます。前売券をお持ちの方は、随時ご入場いただけます。

●前売券・当日券は当日・当該回のみ有効です。

上映作品

国立映画アーカイブ開館記念

映画プロデューサー
黒澤 満Inaugurating NFAJ:
Mitsuru Kurosawa: A Film Producer

多くの大手スタジオが大作一本立て路線へと転換していた1978年、1本の小品が映画ファンの心をとらえました。その作品『最も危険な遊戯』は、村川透監督と仙元誠三カメラマンによるスタイリッシュで陰影に富んだ映像や、新進スター・松田優作の身体的魅力に満ちた犯罪アクションでした。そして彼らを起用し作品をプロデュースした黒澤満＝東映セントラルフィルムは、撮影所を持たず、固定したスタッフもほとんどいかなかったにもかかわらず、魅力的な企画と優秀な人材を核とした、機動力のある野心的な映画作りに挑み、撮影所衰退期において質の高い娯楽作品を多作します。『最も危険な遊戯』以後40年、途中セントラル・アーツと名称を変えながら、映画ファンをワクワクさせる個性的な映画を、現在に至るまで世に送り出してきました。

国立映画アーカイブでは、この巨大な足跡に敬意を表し、上映企画「国立映画アーカイブ開館記念 映画プロデューサー 黒澤満」を開催します。黒澤の200本以上に及ぶ膨大なプロデュース作品の中から20作品を厳選し、『最も危険な遊戯』など松田優作主演作をはじめ、館ひろしや仲村トオルの出世作、角川映画と組んだ話題作、大人気TVシリーズの劇場版、新進気鋭の若手監督の長篇デビュー作、オリジナルビデオの野心作など多岐にわたる作品を上映します。会期中には黒澤と縁の深い映画人によるトークイベントも開催します。皆さまのご来場をお待ちしています。

黒澤満プロデューサーは2018年11月30日に逝去されました。本企画への御協力に深く感謝申し上げますと共に、謹んで哀悼の意を表します。

黒澤満プロフィール(作成協力：日活株式会社)

1933年生まれ。1955年日活入社。新宿日活営業係を経て1958年に梅田日活の支配人に抜擢される。1963年、半年のみ名古屋日活の支配人として異動するが、再び梅田日活の支配人に復帰。1969年、日活関西支社宣伝課長となる。1970年、俳優部次長として製作の現場に呼ばれ、その後映像本部長室長に就く。1971年、日活がロマンポルノ路線へと転換して以降、その企画製作の中核として多くのロマンポルノ作品をプロデュースする。1972年に企画製作部長、1973年に撮影所長に就任。1977年、日活を退社した後、東映芸能ビデオに入社。同年に東映が新たに立ち上げた東映セントラルフィルム(その製作部門が、のちセントラル・アーツに発展)に招聘され、翌年公開の第1回作品『最も危険な遊戯』が話題となる。以後、数多くの映画やTV作品をプロデュースし続けた。株式会社セントラル・アーツ代表取締役社長。2007年、文化庁映画賞(映画功労部門)受賞。2013年、毎日映画コンクール特別賞受賞。

本特集へのメッセージ

私がセントラル・アーツにいた約10年間、現場で働く殆どの人が、自分や自分の家族のため、だけではなく、黒澤さんのために頑張っているように見えました。当の黒澤さんだけが、いつも自分以外の誰かや何かのために、企画を考え、現場を整え、作品を作っていました。誰もが、本当に誰もが黒澤さんを尊敬していました。

仲村トオル(俳優)

1 1/8(火)3:00pm 1/17(木)7:00pm 1/26(土)10:30am

最も危険な遊戯(89分・35mm・カラー)

アウトローの殺し屋・鳴海昌平(松田)の活躍を描く「遊戯」シリーズの1作目であり、東映セントラルフィルムの記念すべき第1作。鳴海は財界人の連続誘拐事件解決に雇われるも、やがて巨大な権力機構に追われる身になっていく。低予算、短期間でのオールロケ撮影という厳しい条件にもかかわらず、黒澤が起用した映画人たちのプロフェッショナルな創意工夫により、見事な娯楽作に仕上がった。

1978(東映セントラルフィルム＝東映芸能ビデオ) ◎◎黒澤満、伊地智啓◎村川透◎永原秀一◎仙元誠三◎小林正義 ◎大野雄二◎松田優作、田坂圭子、荒木一郎、市地洋子、草野大悟、内田朝雄、見明凡太郎、名和宏、入江正徳

2 1/8(火)7:00pm 1/19(土)10:30am

真夜中の挑戦 皮ジャン反抗族

(82分・35mm・カラー)

自動車修理工場で働く新治(館)の欲望のはけ口は、深夜のバイクとディスコだった。ある夜、ディスコでの争いを収めた新治はメグ(夏樹)に目をつけられ、若者たちのグループと摩擦を起こしていく。バイクチーム「クルール」のリーダーから俳優となった館ひろしの出世作。館はこの後、『薔薇の標的』(1980、村川透)「あぶない刑事」シリーズ(1986～)など、セントラル・アーツを象徴する俳優の一人になっていく。

1978(東映セントラルフィルム) ◎◎黒澤満、伊藤亮爾◎長谷部安春◎白坂依志夫◎山崎敏郎◎佐谷晃能◎長戸大幸 ◎館ひろし、夏樹陽子、森下愛子、八城夏子、山科ゆり、加藤大樹、白川和子、内田裕也、秋山敏和、片桐竜次

3 1/9(水)3:00pm 1/19(土)1:00pm

蘇える金狼(131分・35mm・カラー)

普段はうだつのあがらない大企業のサラリーマン(松田)が、己の肉体と頭脳を武器に会社の乗っ取りを企てるビカレスク・ロマン。『遊戯』シリーズに触発された角川春樹が、黒澤に同布陣での制作を依頼、見事大ヒットを記録した。本作以降、黒澤は1987年の『恋人たちの時刻』(澤井信一郎監督)までに12本の角川映画の制作を手がけた。

1979(角川春樹事務所) ◎◎黒澤満、紫垣達郎、伊藤亮爾◎村川透◎大藪春彦◎永原秀一◎仙元誠三◎佐谷晃能◎ケーシー・D・ランキン◎松田優作、風吹ジュン、佐藤慶、成田三樹夫、小池朝雄、草薙幸二郎、真行寺君枝、千葉真一、安部徹、岸田森、待田京介、トビー門口、南原宏治

4 1/9(水)7:00pm 1/24(木)3:00pm

ヨコハマBJブルース

(112分・35mm・カラー)

ロック歌手をする傍ら探偵業などで日々をしのぐ“BJ”(松田)が、親友の刑事(内田)を目の前で殺され、危険な陰謀に巻き込まれていく。『ロング・グッドバイ』(1973、ロバート・アルトマン)に着想を得て松田優作と丸山昇一が作り上げた物語を、工藤栄一がハードボイルドに演出。全篇ロケーション撮影がなされた横浜の魅力が光る。

1981(東映セントラルフィルム) ◎◎黒澤満、岡田裕 ◎工藤栄一 ◎◎松田優作◎丸山昇一 ◎仙元誠三 ◎今村力 ◎クリエーション ◎辺見マリ、蟹江敬三、田中浩二、山田辰夫、山西道広、鹿沼エリ、岡本麗、財津一郎、馬淵晴子、宇崎竜童、内田裕也

5 1/10(木)3:00pm 1/19(土)4:30pm

死の断崖(93分・16mm・カラー)

日本テレビ系列の「火曜サスペンス劇場」枠で放映されたドラマ。貧しい炭坑出身だが今は大手商社の有能な社長秘書となった青年・尾形(松田)。社長の大橋(岡田)からの信頼も厚かったが、恋仲になった社長令嬢(一色)との結婚を反対され、次第に反目し合うようになっていく。『蘇える金狼』の逆パターンを行くかのように、松田優作がエリート・サラリーマンの転落を情感豊かに演じきった。

1982(日本テレビ＝セントラル・アーツ) ◎◎黒澤満、伊地智啓◎工藤栄一◎菊島隆三◎高橋正康◎仙元誠三 ◎菊川芳江 ◎木森敏之 ◎松田優作、夏木マリ、一色彩子、竹田かほり、田口計、中島葵、岡田英次

6 1/10(木)7:00pm 1/20(日)1:15pm

Wの悲劇(109分・35mm・カラー)

劇団「海」の研究生・三田静香(葉師丸)は、看板女優・羽鳥翔(三田)のスカンダルを肩代わりする代わりに、次回公演「Wの悲劇」の主役の座を約束されるが…。原作を劇中劇にするという大胆な脚色や演技の持続を凝視する長廻しの多用などの演出に導かれ、葉師丸ひろ子自身のペルソナが、虚構を生きる女優という作品の主題と生々しく交錯し、数々の名場面を生んだ。1980年代の日本映画を代表する作品の一つ。

1984(角川春樹事務所) ◎◎黒澤満、伊藤亮爾、瀬戸恒雄 ◎◎澤井信一郎 ◎夏樹静子 ◎荒井晴彦 ◎仙元誠三 ◎桑名忠之 ◎久石譲 ◎葉師丸ひろ子、世良公則、蜷川幸雄、清水薫治、高木美保、仲谷昇、絵沢萌子、藤原金足、志方亜紀子、三田村邦彦、三田佳子

7 1/11(金)3:00pm 1/26(土)1:30pm

それから(130分・35mm・カラー)

『家族ゲーム』(1983)などにより新世代の感性を注目され、一線に躍り出た直後の森田芳光が、漱石の映画化に挑んだ作品。「明治もの」未経験の森田のために、黒澤は要所に経験豊かなスタッフを起用した。原作の精神を忠実に写し取ろうとする一方で、時代考証は必ずしも厳密になされず、森田のイメージの中の明治時代が追求されている。主人公の心象風景を表す幻想的な映像も印象に残る。

1985(東映) ◎◎黒澤満、藤峰貞利 ◎森田芳光 ◎夏目漱石 ◎筒井ともみ ◎前田米造 ◎今村力 ◎梅林茂 ◎松田優作、藤谷美和子、小林薫、美保純、森尾由美、川上麻衣子、笠智衆、草笛光子、風間杜夫、中村嘉律雄

『それから』バリアフリー上映のお知らせ

1月26日 11:30pmの回は、聴覚障害者の方のために字幕投影と、映画の音声を増幅する**磁気ループシステム座席**をご用意しています。また、視覚障害者向けの**音声ガイド**はFM配信し、ラジオ貸出もいたします。

磁気ループ(30席)と音声ガイドラジオ(20台)はメールまたはFAXによる事前予約制です。
※磁気ループご希望の方は磁気コイル付補聴器(“T”マーク付補聴器)をご持参下さい。
※ラジオをお持ちの方も事前にご連絡いただければ席をお取りします。ラジオは周波数88.5MHzに合わせてください。

メールおよびFAX予約方法

件名: **磁気ループ / 音声ガイド**
(どちらかで記入ください)

記入事項:

- ①来場者全員(付添者含む)のお名前
 - ②磁気ループ希望席数 / ラジオ希望台数
 - ③返信用連絡先(当日も連絡がとれる電話またはメールアドレス)
- ※個人情報上記の目的にのみ使用し、使用後は適切に破棄します。

締 切: **1月11日金** ※定員に達し次第、締め切ります。
申込先: assist@nfaj.go.jp Fax: 03-3561-0830
詳細: www.nfaj.go.jp/exhibition/
kurosawa201812#section1-5
協 力: 社会福祉法人 聴力障害者情報文化センター、Palabra株式会社

8 1/13(日)11:00am 1/23(水)7:00pm

ビー・バップ・ハイスクール

(95分・35mm・カラー)

大人気漫画の映画化第1作。喧嘩には滅法強いが、学園のマドンナ今日子(中山)にだけは弱い不良高校生のヒロシ(清水)とトオル(仲村)が繰り広げる、破天荒な学園抗争劇。念願のアクション映画の監督に抜擢された那須博之のダイナミックな演出下、常軌を逸した熱量で不良たちが暴れまわる。オーディションに合格して主役の座を射止めた清水宏次朗と仲村トオルはこの作品が出世作となり、映画も1988年の第6作まで続く人気シリーズとなった。

1985(セントラル・アーツ) ◎◎黒澤満、紫垣達郎 ◎那須博之 ◎きうちかずひろ ◎那須真知子 ◎森森 ◎大嶋修一 ◎渡辺博也 ◎清水宏次朗、仲村トオル、中山美穂、宮崎ますみ、小沢仁志、木下秀樹、田中春男、阿藤海、地井武男

91/11(金)7:00pm1/23(水)3:00pm

ボクの女に手を出すな
(95分・35mm・カラー)

元不良少女のひとみ(小泉)は、弁護士に加島(石橋)に苦境を救われ、大富豪・米倉家の幼い跡取り・進(山田哲平)の家庭教師となるが、やがて進の誘拐事件に巻き込まれてしまう…。当時人気絶頂の小泉今日子が新鋭・中原俊と組み、自由奔放な魅力を發揮している。薬師丸ひろ子主演の『紳士同盟』(那須博之監督)と二本立てで東映の正月映画として公開された。

1986(東映＝バーニングプロダクション)📺📺📺黒澤満、伊藤亮爾、紫垣達郎、遠藤茂行📺📺📺中原俊📺桑原譲太郎📺斎藤博📺鈴木耕一📺中澤克巳📺川村栄二📺小泉今日子、石橋遼、山田哲平、森下愛子、夏八木勲、金子美香、河原崎次郎、山田辰夫、千石規子、穴戸錠、岩崎加根子

101/15(火)3:00pm1/20(日)10:30am

ラブ・ストーリーを君に
(104分・35mm・カラー)

大学の山岳部員・明(仲村)は、かつて家庭教師をした少女・由美(後藤)の母親(佐藤)から、由美が白血病で半年しか余命がなく、残りの人生を輝かせるために恋の相手になって欲しいと頼まれる。原作を読んで以来ずっと映画化を狙っていた黒澤が、自ら後藤久美子の所属事務所に持ちかけて実現した渾身の青春映画。台詞とアクションによって的確に抒情を積み上げていく澤井の演出も光る。

1988(東映＝オスカープロモーション)📺📺黒澤満、古賀誠一📺澤井信一郎📺ディティエ・ドゥクワン📺丸山昇一📺仙元誠三📺桑名忠之📺朝川朋之📺後藤久美子、仲村トオル、佐藤友美、露口茂、緒形拳、柳沢慎吾、戸浦宏宏、丘みつ子、岸洋子、三田佳子、高峰三枝子

111/18(金)3:00pm1/26(土)4:45pm

またまたあぶない刑事
(95分・35mm・カラー)

セントラル作品で育った館ひろしと柴田恭兵が、横浜・港署の刑事に扮して大人気となったTVシリーズ「あぶない刑事」(1986-87)の劇場版第2作。二人の絶妙なかけ合いから生まれる都会的なダンディズムと軽快なユーモアに加え、映画ならではの激しいアクションが見どころ。TVシリーズの演出として一本立ちした一倉治雄は、本作で劇場長篇デビューを飾った。

1988(東映＝日本テレビ)📺📺岡田晋吉、清水欣也、黒澤満📺一倉治雄📺柏原寛司、大川俊道📺藤沢順一📺小林正義📺志熊研三📺館ひろし、柴田恭兵、浅野温子、仲村トオル、中条静夫、木の実ナナ、伊武雅刀、宮崎美子、ベンガル、山西道広、片桐竜次、有川博、赤井英和

121/12(土)4:30pm1/18(金)7:00pm

・ふ・た・り・ぼ・っ・ち・(90分・35mm・カラー)

見合い相手として出会った広子(古村)と健二(近藤)が、広い東京の街で偶然に再会、お互いを再発見し、共に夜明けを迎えるまでの20時間を描く。物語は一見偶然に進んでいくかに見えて、いくつもの周到な演出的仕掛けによってなめらかに躍動し、「ふたりぼっち」である他はない女と男の存在を瑞々しく浮かび上がらせていく。榎戸耕史の鮮烈な監督デビュー作。

1988(東映＝日本テレビ)📺📺岡田晋吉、黒澤満📺榎戸耕史📺📺丸山昇一📺浜田毅📺種田陽平📺📺近藤敦📺古村比呂、玉置浩二、村上里佳子、鳥越マリ、河合美智子、秋野太作、鶴見辰吾、岡本麗、片桐はいり、寺田農、小林稔侍、三浦友和



ボクの女に手を出すな

©1986 東映・バーニングプロ

131/13(日)1:30pm1/25(金)7:00pm

六本木バナナ・ボーイズ
(90分・35mm・カラー)

六本木で共に生まれ育ったリョウ(仲村)とテツ(清水)が、仲間たち(森川、香川、杉本)を巻き込みながら、謎の美女(ケーシー)をめぐる地元を仕切るやくざ組織と大騒動を繰り広げる。TVシリーズ「あぶない刑事」でデビューした成田裕介の劇場長篇デビュー作で、『ピー・パップ・ハイスクール』の人気コンビが学ランを脱ぎ捨てて共演したアクション満載の青春映画。

1989(東映)📺📺黒澤満、岡田裕介📺成田裕介📺喜多嶋隆📺柏原寛司📺柳島克己📺小澤秀高📺飛澤宏元📺仲村トオル、清水宏次郎、森川由加里、RIKACO、香川照之、カトリナ・ケーシー、杉本哲太、高橋克典、千石規子

141/13(日)4:00pm1/24(木)7:00pm

べっぴんの町
(103分・35mm・カラー)

少年院で教育をしていた探偵(柴田)のもとに社長令嬢(和久井)捜索の依頼が来る。探偵は少年院時代の教え子でエリートやくざの左山(本木)の助力を得て仕事を開始するが…。TV『西武警察PartⅢ』(1983-84)でデビューした原隆仁監督の劇場長篇デビュー作。「あぶない刑事」で爆発的な人気を得た柴田恭兵の個性を最大限に活かしたセントラル・アーツ作品らしいハードボイルド・アクション。

1989(東映)📺📺黒澤満📺原隆仁📺軒上泊📺柏原寛司📺宗田喜久松📺中村州志📺笠原紀見男📺柴田恭兵、田中美佐子、本木雅弘、つみきみほ、和久井映見、倉田てつを、村上雅俊、片桐竜次、上田耕一、峰岸徹、川地民夫、笑福亭鶴瓶

151/15(火)7:00pm1/27(日)10:30am

カルロス(92分・16mm・カラー)

ブラジルで警官殺しの罪で指名手配され、東京に潜伏した日系3世のカルロス(竹中)。やくざ組織の跡目争いのヒットマンとして利用された彼は、次第に組織を壊滅に追い込んでいく。漫画『BE-BOP-HIGHSCHOOL』で知られるきょうちかずひろのオリジナル企画で、きょうちは監督にも初挑戦。竹中直人やチャック・ウィルソンの怪演も光る、異色のパイオレンス・アクションとなった。

1991(東映ビデオ＝きょうちかずひろ＝講談社)📺📺黒澤満📺📺きょうちかずひろ📺木内一雅📺仙元誠三📺大嶋修一📺大谷和夫📺竹中直人、チャック・ウィルソン、春川ますみ、寺尾友美、山田吾一、片桐竜次、大場明之、成瀬正孝、大木実

161/17(木)3:00pm1/27(日)1:15pm

襲撃 BURNING DOG
(104分・16mm・カラー)

かつて強盗仲間だったシュウ(又野)とメイ(熊谷)と多久次(内藤)が沖繩で再会。今は米軍基地の清掃員として堅気となっていた多久次だが、基地に持ちこまれる大金の存在を知るや、シュウに新たな襲撃計画を持ちかける。崔洋一監督が1965年に米軍基地で起きた実際の事件に材をとり、『友よ、静かに眠れ』(1985)『Aサインデイズ』(1989)に続いて沖繩を舞台にした東映Vシネマの秀作。

1991(東映ビデオ)📺📺黒澤満📺📺崔洋一📺鄭義信📺佐光朗📺今村力、福澤勝広📺早坂紗知📺又野誠治、熊谷真実、内藤剛志、金久美子、ユキオヤマト、六平直政、朱源実、伊藤洋三郎、真木洋子、芦明香



六本木バナナ・ボーイズ

©東映

171/22(火)3:00pm1/27(日)4:00pm

ニューヨークUコップ(88分・DCP・カラー)

サンフランシスコからニューヨークにやってきた刑事トシ(仲村)はマンハッタンギャング団に潜入し、その背後にある巨大な拳銃密売組織の黒幕に迫ろうとする。90年代初頭のニューヨークの下町にオールロケし、さびれた風景を最大限に取り込みつつ、次から次へと切れ味鋭いアクションが展開する村川透の隠れた秀作。東映Vシネマのスケールアップを狙った「Vアメリカ」の第2弾。

1993(東映ビデオ)📺📺エグゼクティブプロデューサー 黒澤満、ジョセフ・ウルフ📺村川透📺上之二郎📺柏原寛司📺ピーター・ファーンバーガー📺スーザン・ボールス📺ボブ・ミソフ📺仲村トオル、チャド・マックイーン、アンドレアス・カッソーラス、コナン・リー、ミラ・ソルヴィーン、トニー・シリコ

181/16(水)7:00pm1/25(金)3:00pm

ダブル エックス X X 美しき狩人(90分・16mm・カラー)

裏社会の組織に関わる修道院で幼い頃から人殺しを覚えさせられ、無敵の殺し屋に成長した女性・紫苑(久野)。だが殺しの現場の証拠写真を押さえられたことから、秘密を探るカメラマン(大倉)と交わり恋を知る。女に目覚めた紫苑はもはやただの殺人マシーンではなくっていった。東映Vシネマの人気シリーズとなった「XX」シリーズの第2作。

1994(東映ビデオ)📺📺黒澤満、松田仁📺小沼勝📺花村萬月📺高橋洋📺仙元誠三📺今村力📺長内悟📺久野真紀子、ジョニー大倉、清水鮎治、渡嘉敷勝男、三田村賢二、風間舞子、高岡良平、廣瀬昌亮、北川たか子、長坂しほり

191/16(水)3:00pm1/20(日)4:00pm

時雨の記(116分・35mm・カラー)

昭和の終わり、かつて一目惚れした女性・多江(吉永)と20年ぶりに再会した孝之助(渡)は、一途な想いを彼女にぶつけ、不倫と知りつつ逢瀬を重ねる。ある日、病に倒れた彼を看病する妻(佐藤)を見て多江は身を引く決意をするが…。日活時代の『愛と死の記録』(1966、蔵原惟緒)以来の吉永小百合と渡哲也の共演が話題となった。

1998(セントラル・アーツ＝フジテレビジョン＝東映ビデオ)📺📺黒澤満、村上光一📺📺澤井信一郎📺中里恒子📺伊藤亮二📺黒木村大作📺桑名忠之📺久石譲📺吉永小百合、渡哲也、佐藤友美、原田龍二、天宮良、細川直美、裕木奈江、佐藤久、岩崎加根子、前田吟、金久美子、林隆三

201/12(土)12:00pm1/22(火)7:00pm

行きずりの街(123分・35mm・カラー)

郷里の丹波で塾講師をする波多野(仲村)は、東京に出て行った教え子(南沢)の行方を探すうち、女子高の教師をしていた彼自身の消せない過去と向き合うことになる。黒澤が『新・仁義なき戦い』(2000)『カメレオン』(2008)で組んだ阪本順治を再度指名し、丸山昇一(脚本)、仙元誠三(撮影)、渡辺三雄(照明)も久々に集結した、セントラル・アーツのDNAを感じさせるサスペンス映画。

2010(「行きずりの街」製作委員会)📺📺黒澤満📺阪本順治📺志水辰夫📺丸山昇一📺仙元誠三📺小澤秀高📺安川午朗📺仲村トオル、小西真奈美、南沢奈央、窪塚洋介、菅田俊、うじきつよし、大林丈史、でんでん、宮下順子、佐藤江梨子、谷村美月、杉本哲太、ARATA、石橋蓮司、江波杏子

■📺＝監督 📺＝原作・原案 📺＝脚本・脚色 📺＝撮影
📺＝美術 📺＝音楽 📺＝出演
■スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
■特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
■記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

国立映画アーカイブ開館記念
映画プロデューサー 黒澤 満
Inaugurating NFAJ: Mitsuru Kurosawa: A Film Producer

月	火	水	木	金	土	日
1月	7	11:00am開館 1 最も危険な遊戯 (89分)	11:00am開館 3 蘇える金狼 (89分)	11:00am開館 5 死の断崖 (93分)	11:00am開館 7 それから (130分)	11:00am開館 20 行きずりの街 (123分)
		2 真夜中の挑戦 皮ジャン反抗族 (82分)	4 ヨコハマBJブルース (112分)	6 Wの悲劇 (109分)	9 ボクの女に手を出すな (95分)	8 ビー・バップ・ハイスクール (95分)
						13 六本木バナナ・ボーイズ (90分)
	14	11:00am開館	11:00am開館	11:00am開館	11:00am開館	10:00am開館 2 真夜中の挑戦 皮ジャン反抗族 (82分)
		10 ラブ・ストーリーを君に (104分)	19 時雨の記 (116分)	16 襲撃 BURNING DOG (104分)	11 またまたあぶない刑事 (95分)	13 1:30pm 6 Wの悲劇 (109分)
		15 カルロス (92分)	18 XX 美しき狩人 (90分)	1 最も危険な遊戯 (89分)	12 ふ・た・り・ぼ・っ・ち・ (90分)	14 4:00pm 19 時雨の記 (116分)
	21	11:00am開館	11:00am開館	11:00am開館	11:00am開館	9:45am開館 1 最も危険な遊戯 (89分)
		17 ニューヨークUコップ (88分)	9 ボクの女に手を出すな (95分)	4 ヨコハマBJブルース (112分)	18 XX 美しき狩人 (90分)	15 10:30am 16 襲撃 BURNING DOG (104分)
		20 行きずりの街 (123分)	8 ビー・バップ・ハイスクール (95分)	14 べっぴんの町 (103分)	13 六本木バナナ・ボーイズ (90分)	17 4:00pm 17 ニューヨークUコップ (88分)

■ 作品によって開映時間が異なりますのでご注意ください。

トークイベントのお知らせ

2019年1月12 日(土) 2:05pm-3:00pm
(終了時刻は予定)

ゲスト:丸山昇一(脚本家)
山根貞男(映画評論家)

黒澤満プロデュース作品で多くの脚本を執筆された丸山昇一さんと、映画評論家の山根貞男さんに、黒澤プロデューサーとセントラル・アーツ作品について語っていただきます。

* 入場無料
* 当日1回目の上映をご覧になった方は、そのままトークイベントに参加することができます。トークイベントのみの参加もできます。

NFAJ Digital Gallery デジタル展示室
下記ホームページからお入りください
<http://www.nfaj.go.jp/online-service/digital-gallery>

常設展ギャラリートーク

原則として毎月第一土曜日12時より
2019年1月5日

展示室(7階)

【企画展】

国立映画アーカイブ開館記念
生誕100年 映画美術監督 木村威夫

Inaugurating NFAJ:
Art Director Takeo Kimura at His Centenary [exhibition]
2018年10月16日(火)~2019年1月27日(日)
* 月曜日、12月24日(月・祝)~2019年1月3日(木)は休室です。

主催:国立映画アーカイブ
特別協力:京都造形芸術大学芸術学部映画学科
協力:日本映画・テレビ美術監督協会

映画美術の巨匠木村威夫(1918-2010)は、個性の異なる名監督たちとの仕事の中で、綿密な考証に裏付けられた大胆な発想力を発揮して、数々の名作誕生に貢献しました。本展覧会では、今年生誕100年を迎えた木村の思考の軌跡を、本人が描いた図面やデザイン画などの貴重な資料を通じてたどります。

* 詳細は当該チラシまたは国立映画アーカイブのホームページをご覧ください。

【常設展】企画展に併設

NFAJコレクションでみる
日本映画の歴史

Nihon Eiga: The History of Japanese Film
From the NFAJ Non-film Collection
[Captions in Japanese, English, Chinese and Korean]

開室時間=午前11時~午後6時30分(入室は午後6時まで)
* 毎月末金曜日は午前11時~午後8時(入室は午後7時30分まで)

料金(常設展・関連企画共通)=一般250円(200円)/大学生130円(60円)/シニア・高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)、国立映画アーカイブ及び東京国立近代美術館のキャンパスメンバーズは無料

* () 内は20名以上の団体料金です。

* 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示下さい。

* 国立映画アーカイブの上映会観覧券(半券可)をご提示いただくと、1回に限り団体料金が適用されます。

前売券の購入方法

[Pコード:559-312]

チケットぴあ店舗、セブン・イレブンで購入

▶12月25日(火)より各プログラムの前日まで

⇒前売料金に加え、1枚につき発券手数料108円がかかります。

受付電話(0570-02-9999)で購入

▶12月25日(火)より各プログラムの4日前23:59まで購入可能

⇒前売料金に加え、1枚につき発券手数料108円がかかります。

* 毎週火・水2時30分~5時30分はシステムメンテナンスのため受付休止となります。

チケットぴあのサイト(<http://w.pia.jp/t/nfaj-kurosawa/>)で購入

▶購入時期によってご利用可能な決済方法が異なります。

⇒前売料金に加え、1枚につき発券手数料108円、また決済方法によって1件につき決済手数料がかかる場合があります。

* 手数料等の詳細については、上記チケットぴあのウェブサイトをご覧ください。

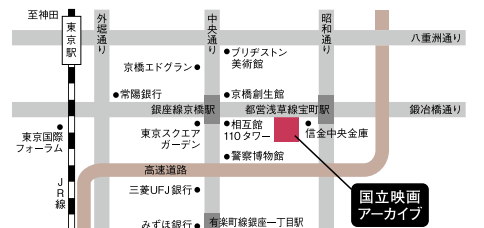
前売券の払い戻し、交換、再発行はいたしません。

2階受付では、「NFAJニュースレター」(季刊)を販売しています。これは、国立映画アーカイブのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルムアーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

fiaf

国立映画アーカイブは、国際フィルムアーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。

FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



国立映画アーカイブ 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600
ホームページ: www.nfaj.go.jp

表紙: (左)黒澤満プロデューサー(撮影:加藤義一)、(中列・上から)ラブ・ストーリーを君に ©東映・セントラル・アーツ、死の断崖 ©セントラル・アーツ、真夜中の挑戦 皮ジャン反抗族 ©東映、(右列・上から)べっぴんの町 ©東映、Wの悲劇